

令和 6 年 8 月 6 日

中間市長 福田 浩 様

中間市総合計画策定審議会
会長 内田 晃

中間市第 5 次総合計画について（答申）

令和 6 年 6 月 5 日付け、「6 中未企第 3 2 7 号」で諮問があった中間市第 5 次総合計画（基本構想・基本計画）の策定について、本審議会において慎重に審議しました結果、別添のとおり「中間市総合計画（案）」をとりまとめましたので、答申します。

なお、総合計画の推進に当たっては、本審議会の審議過程で各委員から出された意見を十分に尊重し、総合計画の将来像として掲げた「夢がかなうまち なかま」の実現に向けて最善を尽くされるよう要望します。

記

1. 人口減少や少子高齢化の進行等の社会環境が大きく変化する中、複雑かつ多様化する諸問題に対応し持続可能なまちづくりを継続するため、常に問題意識を持ち、従来のやり方にとらわれない新たな発想をもち、重要課題については、全庁横断的な取組として推進し、長期的な視点に立った行政運営に努めてください。
2. 本計画が多くの人にとってわかりやすく、理解しやすいものになるような工夫を施し、市民と行政との共通認識のもとでまちづくりの推進に努めてください。
3. 誰もが便利で快適に暮らせるまちの実現を目指し、デジタルの力を活用した社会課題の解決に向け、ソフト、ハードの両面で積極的な取組を推進するとともに、市内各種団体や近隣市町村等との相互理解、連携を積極的に図ってください。
4. 国際社会全体の共通目標である S D G s（持続可能な開発目標）の取組を意識し、誰ひとりとして取り残されない社会の実現に向けて、本市における S D G s の推進を図ってください。